

<事業報告>

課外学習用視覚教材の作成

平成 26 年度センター事業のひとつとして作成した課外学習用視覚教材に関して、その事業内容及び成果を報告する。

1. 事業計画

テーマ：課外学習用視覚教材（英語プレゼンテーション DVD）の作成

概要：プレゼンテーションやディスカッション等のコミュニケーションスキルは、グローバル人材として欠かすことのできない能力であるが、通常の授業では時間をかけて個々の学生を指導することが困難である。そのため、学生が基本的なコミュニケーション能力を養うことができる自学用教材の作成が必要である。

本プロジェクトは、様々なテーマに基づいたプレゼンテーションの自学用教材（DVD）を作成し、学生の言語運用能力を養うことのできる環境を整えることを目的とする。

プロジェクトメンバー：隈上麻衣、山下龍、光野百代

2. 成果

モデルプレゼンター（英語ネイティブスピーカー1名）と学生プレゼンター（日本人学生3名）の4名にプレゼンテーションを依頼した。

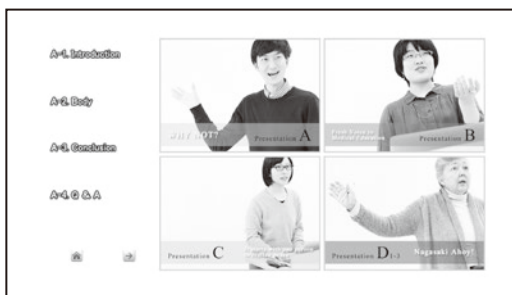
モデルプレゼンテーションでは、Introduction と Conclusion の異なる 3 バージョンを用意し撮影を行った。

学生プレゼンターは、第 1 回外国語プレゼンテーションコンテスト（平成 26 年 9 月開催）の受賞者であり、受賞したプレゼンテーションを教材用に修正し、数回の指導を経て撮影を行った。

2.1 構成

収録されている映像は合計で 12 本である。(6 本 (学生プレゼンテーション 3 本、モデルプレゼンテーション 3 本) ×2 バージョン (字幕付き・無し))

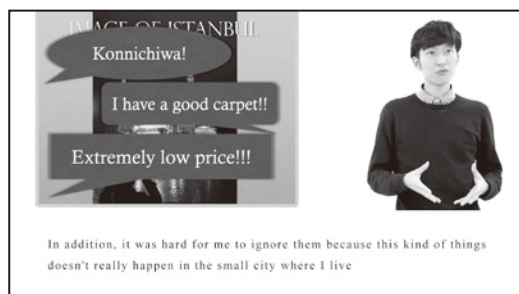
各映像は、Introduction、Body、Conclusion、Question & Answer の 4 つのチャプターに分けられ収録されている。



<プレゼンテーション A (学生プレゼンテーション 1) >

タイトル : **Why not?**

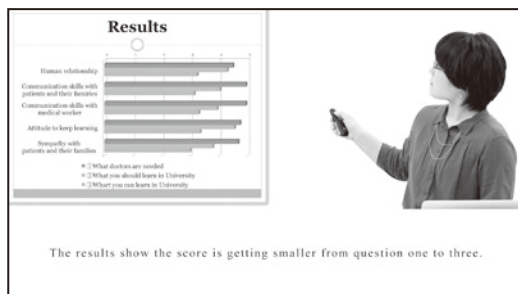
概要 : 教育学部生による発表である。友人とのトルコ旅行を通して感じた「教員として大切な 3 つのこと」についてユニークな体験談を交えながら発表する。



<プレゼンテーション B (学生プレゼンテーション 2) >

タイトル : **Fresh Voice to Medical Education**

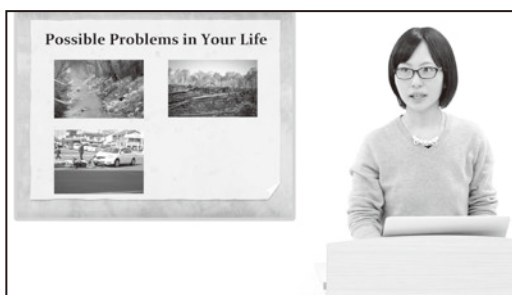
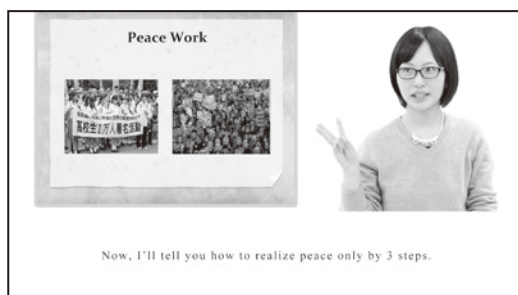
概要 : 医学部生による発表である。長崎大学における医学部教育を、学生の視点から批判的に捉え、改善点を提案する。



<プレゼンテーション C (学生プレゼンテーション 3) >

タイトル : It starts with one person to realize peace

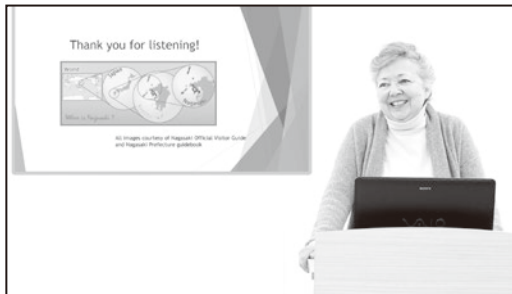
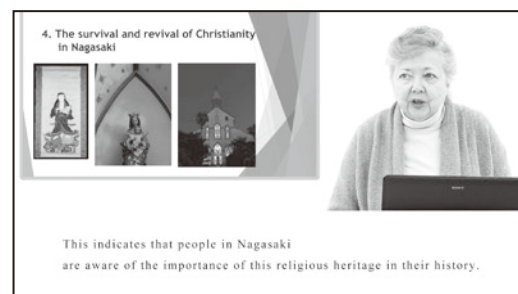
概要 : ナガサキ・ユース代表団の一員としてニューヨークに派遣された経済学部の学生による発表である。日常生活においてどのように平和が実現されるかを 3 つのステップに沿って提案していく。



<プレゼンテーション D-1~3 (モデルプレゼンテーション、バージョン 1~3) >

タイトル : Nagasaki Ahoy!

概要 : 英語ネイティブスピーカーによる発表である。長崎の歴史的な背景を踏まえ、その魅力を紹介していく。



2.2 活用

本 DVD は、上級英語、英語コミュニケーション、総合英語の授業内やプレゼンテーションコンテスト参加者の指導においても活用されている。

学生にとって身近な内容を扱ったモデルプレゼンテーションは、学生が興味を持って視聴することができ、内容理解からアイコンタクトや間の取り方、導入の工夫等のプレゼンテーションスキルの習得まで、指導内容に応じて活用することができる。

また、同じ長崎大学の学生によるプレゼンテーションを視聴することによって、英語が母語ではない学生でもここまで到達できるという具体的な目標を設定することができ、学習意欲の向上につながるが大いに期待される。

現在、理解度や内容に関するアンケート調査を徐々に実施している。今後は調査結果をもとに、多様なテーマでプレゼンテーション映像を作成していく予定である。